

# 子育てひろば



「とんがりぼうし」

「とんがりぼうし」は、日光地域で活動している子育てサークルです。普段の活動のほかに、1年を通して季節に合わせた楽しい催しを行っています。小さなお子さんにとっては良い経験や刺激になることでしょう。また、お母さんたちにとっても子育てに関する情報交換や悩みの相談を通して、子育て仲間を作ることができます。

現在、19組の親子がサークル活動に参加しています。代表の齋藤さんは、「近所に同じぐらいの年齢の子どもがいないという方、ぜひお友達を作り」

今回紹介するのは、子育てサークル「とんがりぼうし」と地域子育て支援センターの催し、そして市内の園長先生が書きおろした子育てコラムです。

とその保護者

年会費 1,000円

くわしくは「とんがりぼうし」代表

齋藤由記子 ☎(53)4406



12月21日(木)に開催したクリスマス会。サンタさんからプレゼントをもらって、子どもたちもご機嫌です。

地域子育て支援センターの催し

◎リズム遊びを楽しもう!

とき 2月28日(水)

午前10時30分～11時30分

地域子育て支援センター

※申し込みの必要はありません。

くわしくは

地域子育て支援センター

☎(22)22299

◎家族みんなで楽しもう!

「ひなまつりコンサート」

とき 3月2日(金)

午前10時30分～11時30分

地域子育て支援センター

定員 親子100組

申込期間 2月10日(土)～24日(土)

申込先及びくわしくは

地域子育て支援センター

☎(22)22299

## 園長先生の 子育てコラム

今回は、落合児童館館長の福田美智子先生に書いていただきました。



落合児童館  
館長 福田美智子先生

### 「無理のない絵本の 読み聞かせを」

保護者の皆さんはお子さんに絵本の読み聞かせをしていますか? 絵本の読み聞かせは子どもたちの好奇心や想像力、豊かな感性をはぐくみ、親子の絆を強めるコミュニケーションにもなります。

とはいえ、「読み聞かせって何だか難しい」、「今日は疲れたから、絵本の読み聞かせは明日」なんて思うこともあるでしょう。でも、お子さんから絵本を読んでとお願いされたら、できるだけ応えてあげてください。

時には、絵本を読んでも聞いてくれず、別の遊びを始めてしまうこともあるかもしれません。そんなときは無理をせず、お子さんの行動に合わせることも大切です。せっかく読んでいるのにとがっかりするかもしれませんが、「絵本を楽しむには、まだ時期が早いのかも知れない」、「違う絵本を読んだり、ほかの遊びを楽しんだりしたほうがいいのかも知れない」、そう思うようにしてはいかがでしょうか。数年経ってから読んであげると、興味のなかった絵本も大好きになるかもしれません。

絵本の読み聞かせは親子共通の感動体験です。どうぞ、絵本の読み聞かせを通して子育てを楽しんでください。